

国立病院機構南岡山医療センターにおいて、  
2015年3月1日から2017年12月31日の間に  
呼吸機能検査を受けられた方へ

「オシレーション法における義歯の影響に関する検討」へのご協力をお願い

研究機関名 国立病院機構 南岡山医療センター  
研究機関長 谷本 安  
研究責任者 国立病院機構 南岡山医療センター 臨床検査科 高松 泉

1. 研究の概要

1) 研究の背景および目的

肺機能検査の一つに呼吸抵抗測定があり、気管支喘息や慢性閉塞性肺疾患の肺機能検査評価法として利用されています。安静換気で測定できる利点と共に、呼吸器疾患以外の因子も影響を与えることが知られています。本研究の目的は、義歯装着、義歯未装着が呼吸抵抗測定に及ぼす影響について検討しました。

2. 研究の方法

1) 研究対象

国立病院機構南岡山医療センターにおいて、2015年3月1日から呼吸抵抗測定を受けられた方のうち、義歯装着の着脱が可能であった方。

2) 研究期間

2016年6月倫理委員会承認後～2020年3月31日

2) 研究方法

呼吸抵抗測定検査を義歯装着、義歯未装着にて検査を行い、患者様から得られた情報や検査結果との対比を行います。

3) 使用する情報

年齢、性別、体格（身長、体重）、病歴（喫煙指数）、呼吸抵抗測定検査結果。

この研究は氏名・生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので御了解ください。

3. お問い合わせ先

この研究に御質問等がありましたら下記の連絡先まで、お問い合わせ下さい。また、対象となる御家族の試料・情報が研究に使用されることについて御了承いただけない場合には研究対象としないので、2018年6月30日までの間に下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様が不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

国立病院機構南岡山医療センター  
担当者：管理課 建部 宏明  
電話：086-482-1121（平日：8時45分～17時15分）  
ファックス：086-482-3883